愛知県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画の概要

令和5年3月公表 (令和5年12月変更)

○ 環境との調和に配慮した持続可能な農林水産業の実現を目指し、環境負荷低減事業活動を推進するとともに、「あいち農業イノベーションプロジェクト」による環境負荷の低減に資する新技術・新品種の開発や、愛知県版地産地消の取組「いいともあいち運動」を通じた生産者と消費者・流通関係者の相互理解を促進する。

【作成主体】 愛知県及び県内全54市町村

【計画の主な目標】

- みどりの食料システム法計画認定件数:1500件(R5-R7)
- ・環境に配慮した持続的農業技術の開発:11技術(R7)
- 有機農業に取り組む面積:900ha(R12)

【取組のポイント】

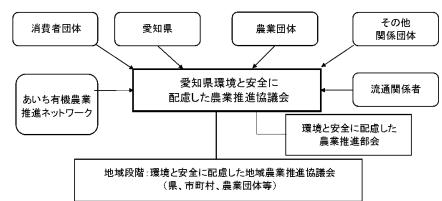
- ・県、市町村、関係団体等からなる「愛知県環境と安全に配慮した農業推進協議会」を県域及び各地域に設置し、各地域での実情に応じ取組を支援
- 「あいち農業イノベーションプロジェクト」により、農業総合試験場を中心にスタートアップや大学等と共同で、環境負荷の低減に 資する新技術・新品種の開発を推進
- ・地産地消の取組である「いいともあいち運動」の一層の推進。 環境負荷低減事業活動により生産された農林水産物は、環 境負荷の低減等のための取組の見える化などにより生産者と消 費者・流通関係者の相互理解を促進

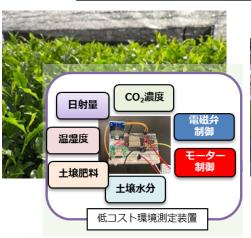
【特定区域の設定】

<岡崎市オクオカ地域>

新たな有機農業者の増加、産地の維持・活性化を図り、有機 農業産地としてブランド化を推進

環境と安全に配慮した農業の推進体制





あいち農業イノベーションプロジェクトで 適正施肥に取組む茶のIoT管理技術



「いいともあいち運動」の推進